

よく使う英単語やフレーズ



ここでは、よく使う単語や耳にするフレーズについて書いていきます。

- **bro.**

brotherの略で人と話すときに親しみを込めて使います。人によっては不快に感じることや馴れ馴れしく感じることもあるので気をつけてください。僕は相手が使ってきた時にのみ使っています。

- **sweet**

「甘い」という意味で使うのではなく「とても良い」というニュアンスで使います。

- **like**

「好き」という使い方ではなく「～のような」と物事を説明する際にうまくできないときに他の例えを出すときなどに使います。僕はこの単語によく助けられています。

- **pleasure**

「You're welcome.」と同じで「Thank you.」の返答として使います。ホストファミリーと暮らしていた時にホストマザーが返答としてよく使っていました。

- **awesome**

「凄い」というスラングの意味での使い方をします。語学学校で勉強していた時、問題を全部解き終わったら教員に伝えた時の返答としてよく使われていました。他にも「Amazing」や「Great」, 「Well done.」などよく耳にしました。

- **seriously**

「Really?」と同じで会話を進めるときに使ったりします。声のトーンが低ければ真剣に本当かどうかのニュアンスに聞こえ、高ければ「マジで!？」のように聞こえます。

- **How's it going today?**

「How are you?」と同じで調子を尋ねるときに使います。「How are you?」がフォーマルな言い方で「How's it going?」がカジュアルな言い方です。友達や親しい中の人に対して使うのがよいです。

- **Can I get __?**

飲食店で注文をする時に使います。「get」ではなく「have」でも同じ意味ですが「get」を皆使います。丁寧な言い方では「I'd like to get __」を使います。

- **Bless you.**

くしゃみをした後に「お大事に」という意味で使います。学校で誰かがくしゃみをしたら必ず誰かが言っていました。

- **look forward to __ing**

何かを楽しみにしているときに使います。例えば久しぶりの人と会うときなどのメールで「I'm looking forward to seeing you.」と書いたりします。

- **look after __**

「Take care of」と同じで何かを世話するときに使用します。例えばトイレ行くからカバン見といてと気軽に頼むときに「You look after a bag. I'm going to the toilet.」と言ったりします。

- **Yeah Nah.**

何かに誘われたときに「いい...いや、いや」と返答する時に使います。即時に「No.」と答えるのでは考える素振りが出ます。ニュージーランド以外で通じるかはわかりません。



話すときにはジェスチャーや声に抑揚をつけることを意識するのが良いです。